

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第39号 (令和6年11月14日)

学びのひろば (2年生)



10月は2年生が担当しました。

国語の時間に【お気に入りの本をしょうかいしよう】の学習をしました。絵も含めて「よく書けているなあ」と思いました。

みなさん一人一人が【自分のお気に入りの本】について【タイトル】【どうしようじんぶつ】【内容】【好きなところ】などを書いていました。【〇〇の場面が好き】【〇〇がおもしろい】など自分が感じたこと・考えたことを自分の言葉で書いていました。読書の楽しさを知ったり、自分の考えをもち、まとめ、人に分かりやすく伝える力を身に付けたりすることをめざして、クラスで自分が書いたもので友だちと交流をしました。

2年生を含め玉小学校のみなさんは読書が好きな人が多いです。これからも図書館でしっかりと本をかりて、本の中の世界に入ってみてはどうですか？

11月18日(月)から校内読書週間が始まります。図書委員会のみなさんはいろいろなイベントを考えているようです。これも楽しみです。

立志教育～志とは心が指す方向を定めること

11月8日(金)、キャリア教育の一環として、NPO法人 岡山立志教育支援プロジェクトの認定講師の白瀧明子さんに6年生を対象に、立志教育の授業をしていただきました。

今回は自分のなりたいもの(どんな職業につきたいか、どんな人になりたいかなど)について考えました。6年生のみなさんは、講師の先生や担任の先生のアドバイスを受けながら、【自分の将来】についてじっくりと考えていました。

「自分が何を大切に、どんな人生を送りたいのか」…難しいテーマですが、今書いたことが決定ではありません。考えることが大切だと私は思います。



学習発表会⑤～みなさんの振り返りより①～

先日の学習発表会、みなさんは「どんなことを頑張り、どんな思いをもったのか」を振り返りました。自分だけではなくほかの人の考えも知ってほしいと思い、紹介します。

【感想は順不同です。また楽器名などは“がっき”に、父（パパ）・母（ママ）などは“かぞく”にしています】

【学習発表会の目的】（学校だより第34号より）

玉小では、学習発表会を通してみなさんに、次のようになってほしいと考えています。つまり「学習発表会の目的（なんのためにするのか）」は次の3つの○のような人になるためです。

- *学習したことを発表したり、聴き合ったりする楽しさを味わい、自分の思いを表現しようとする。
- *互いの発表を見たり、聴いたりすることにより、それぞれの良さを認め合い、学び合おうとする。
- *力を合わせてつくり上げる喜びを味わい、助け合いや協力の気持ちをもつ。

1年生

- 大きなこえでいうことをがんばった。おきやくさんがきてくれてうれしかった。
- 大きなこえでできた。
- 大きなこえでいえた。はずかしかったけれどたのしかった。
- せりふとうごきをがんばった。がんばったからたのしかった。
- これからもみんなでがんばる。
- 大きなこえでいうことをがんばった。
- 大きなこえでできた。きんちょうしたけどできた。
- 大きなこえでできた。かぞくが大きなはくしゅをしてくれたのがうれしかった。
- かぞくが見にきてくれたことがうれしかった。
- 大きなこえでいえた。みんなで大きなこえでいえたのがうれしかった。
- うたをあわせることができた。みんなでがんばったからたのしかった。
- 大きなこえでがんばった。かぞくが見にきてくれたのがうれしかった。
- 大きなこえでがんばった。おどりがたのしかった。
- 大きなこえでだんだんじょうずになった。
- 大きなこえでいえた。がんばったことがたのしかった。



2年生

- うごきをちゃんとおぼえられた。みんなといっしょにできたことがうれしい。
- せりふが大きな声で言えたことがうれしかった。
- 大きなまぐろのでのるタイミングがきちんとできた。さしえがえらばれてうれしかった。
- かぞくが見にきてくれたことがうれしかった。
- せりふを大きな声で言えた。これからもともだちとなかよくする。
- せりふを大きな声で言えた。かぞくに見てもらってうれしかった。
- げきが楽しかった。これからも友だちときょうりょくしたい。
- 小どうぐをつくることをがんばった。みんなできょうりょくする。
- まぐろの色ぬりがたのしかった。これからもきょうりょくしたい。
- 歌やせりふを大きな声でできた。前の担任の先生やかぞくがきてくれてうれしかった。
- せりふをつまらずかに言えた。ともだちと前の担任の先生が見にきてくれたことがうれしかった。これからもなかよくともだちとせいかつしたい。
- おとなの人たちみんなにとどくぐらい言えた。見たこともない魚たちの色がきれいにぬれてうれしかった。これからはっぴょうかいの声でありさつしたい。
- スイミーたちにまけないくらいせりふが言えた。
- 大きな声でうたをうたえた。みんなでうたえてうれしかった。
- 大きな声で言えた。小どうぐをつくるのがたのしかった。これからもなかよくしたい。
- 大きな声で言えた。がんばったことがたのしかった。

